

第2回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：令和8年8月5日（水）午前10時

場所：前原暫定集会施設 1階A会議室

- 1 開会
- 2 報告事項
 - (1) 令和8年6月までの実績報告について
 - (2) 令和8年度講演会・研修会の開催予定・実施状況について
 - (3) 親子通園の様子について【紹介】
- 3 今後の開催日程
- 4 その他
- 5 閉会

■配布資料

- 資料1 児童発達支援センター運営協議会への実績報告（令和8年6月）
 - 資料2 令和8年度講演会・研修会 開催予定・実施状況
 - 資料3 支援者研修（7月10日開催）事後アンケートより抜粋
 - 資料4 きらりの親子通園事業
 - 資料5 令和8年度運営協議会開催予定
- 参考配布 第1回運営協議会 意見・提案シート

児童発達支援センター運営協議会への実績報告（令和8年度）

令和8年7月21日現在

		令和8年										令和9年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①相談支援事業（一般）		14件	13件	21件										48件	
②相談支援事業（専門）		80件	81件	92件										253件	

		令和8年										令和9年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
③児童発達支援事業		20人	20人	20人										-	
④放課後等デイサービス		49人	49人	50人										-	
⑤保育所等訪問支援事業		0人	3人	4人										-	
回数		0回	2回	6回										8回	
⑥親子通園事業		17人	21人	22人										-	
回数		4回	8回	5回										17回	
⑦外来訓練事業		121人	136人	139人										-	
回数		249回	240回	309回										798回	
⑧巡回相談事業		0回	1回	11回										12回	
その他		市民向け講演会・支援者研修・保護者学習会等													

※事務的な処理（給付費請求等）の進捗により、後日件数を訂正する場合があります。

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）		新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）		継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③児童発達支援事業		登録者数
④放課後等デイサービス		登録者数
⑤保育所等訪問支援事業		登録者数及び実施延べ回数（人数）
⑥親子通園事業		登録者数及びグループの実施回数（1グループ1回とカウント）
⑦外来訓練事業		登録者数及び実施延べ回数（人数、グループも出席人数）
⑧巡回相談事業		巡回訪問実施回数（きらきらサポート）、学童巡回相談

令和 8(2026)年度講演会・研修会 開催予定・実施状況

- ◆内容により、「対面」と「オンライン」の利点を生かしながら実施。
- ◆昨年度定員を超えてご参加いただけなかった方がいた研修(支援者研修)を同等の内容で実施。
- ◆土曜日のペアレントトレーニング(短縮版)について、年齢の設定を学齢・幼児に分けず、比較的希望の多い「年中・年長・小学1年・小学2年」で設定。
- ◆学齢版ペアレントトレーニングは、参加希望者が少なく、比較的予定が立ちやすい後期のみ実施。
- ◆ペアレントトレーニングってなに？は、エッセンスを中心にロールプレイを交えて実施。
- ◆先輩保護者から経験談を聞く場として、昨年度実施した座談会から形式を変えて、お話を聞こう会を企画。
- ◆所要時間が短い研修が好評のため、内容を精査し、可能な場合には短めの設定で準備。

令和 8(2026)年 7 月 21 日現在

対象	日程	内容	講師	対象等
一般市民向け 講演会	7 月 29 日(水)10～12 時 ※オンライン	発達が気になる子どもと防災 ～いざという時に困らないための備え～	畠中 直美さん 一般社団法人チャレンジド LIFE	市内在住・在勤・在学 計 28 名 申込み ※定員に余裕があったため、市外在住の 方も対象とした
	11 月 16 日(月)～30 日(月) ※オンライン	運動の不器用さの理解とサポート	東恩納 拓也先生 東京家政大学健康科学部 リハビリテーション学科 講師	市内在住・在勤・在学 計 * 名 申込/参加
支援者向け 研修	7 月 10 日(金) ※対面	ティーチャーズ・トレーニングを学びましょう ～今すぐ使えるかかわり方のコツ～	藍田 幸子 きらり 心理士	計 24 名 参加 (機関数 15 ヲ所) 保育園・幼稚園・子ども園等 9 名 学校・学童保育・児童館 2 名 発達支援・福祉関係機関 9 名 その他の関係機関 4 名
	9 月 11 日(金) ※対面	子どものてんかんを知ろう ～てんかんについてお医者さんから話を聞いてみよう～	生田 陽二先生 医療法人社団かけはし 東小金井小児神経・脳神経内科 クリニック院長	計 * 名 申込/参加 保育園・幼稚園・子ども園等 名 学校・学童保育・児童館 名 発達支援・福祉関係機関 名 その他の関係機関 名
関係機関 きらり保護者 向け	7月 発行	紙面講座「きらきらレポート」 No.16 医療機関とのつながり	配布	きらり利用者 240 名 保育園・幼稚園・子ども園等 69 ヲ所 学校、学童保育・児童館 33 ヲ所 発達支援・福祉関係機関 30 ヲ所 その他の関係機関 13 ヲ所

きらり 保護者向け 学習会	4 月 17 日(金) ※対面	就学相談・小金井市における特別支援教育	小金井市教育委員会 学務課・指導室 都立特別支援学校 特別支援教育コーディネーター	きらり利用保護者(年少以上) 計 33 名 参加
	時期調整中 ※オンライン(録画配信)	調整中	調整中	きらり利用保護者 計 * 名 参加
	時期調整中 ※対面	仮)先輩保護者のお話を聞こう会	調整中	2026 年度放課後等デイサービス保護者 計 * 名 申込/参加
	1 月頃 ※オンライン(録画配信)	仮)子どもの食事について	湊 和美・永野 泰子 きらり 栄養士・保育士	児童発達支援(通園)保護者 計 * 名 申込/参加
	5 月 19 日～7 月 14 日 ※対面	ペアレント・プログラム 7 回	岩本 久美子 きらり 心理士	児童発達支援(通園)保護者 計 3 名 申込/参加
	①前期:5 月～ 7 月 ②後期:9 月～12 月 ※対面	ペアレント・トレーニング (幼児:年中/年長) 6 回＋フォローアップ 1 回	岡野 典子 きらり 心理士	相談・外来訓練保護者 ①前期 1 名 にて実施 ②後期 * 名 申込/参加
	後期:9 月～12 月 ※対面	ペアレント・トレーニング (学齢:小学生) 6 回＋フォローアップ 1 回	藍田 幸子 きらり 心理士	相談・放課後等デイサービス保護者 計 * 名 申込/参加
	5 月～7 月(土) ※対面	ペアレント・トレーニング (年中/年長/小 1/小 2) 短縮版 4 回＋フォローアップ 1 回	岡野 典子 きらり 心理士	相談・外来訓練・ 放課後等デイサービス保護者 計 6 名 申込/参加
	①6 月 20 日(土) ②7 月 8 日(水)	ペアレント・トレーニングってなに? 1 回	藍田 幸子 きらり 心理士	きらり利用保護者 ①6 月 20 日 申し込みなし ②7 月 8 日 3 名にて実施

支援者研修(7月10日開催)事後アンケートより抜粋

研修:『ティーチャーズ・トレーニングを学びましょう ～今すぐ使えるかかわり方のコツ～』

日時:2026年7月10日(金)18:15～20:15

場所:東小金井駅開設記念会館(マロンホール)

講師:藍田 幸子(きらり・臨床心理士)

対象:市内在勤でお子さんの支援に携わっている方

参加者数:24名

形式:講義+ロールプレイ

ねらい:子どもの行動への対応方法を見直し、望ましい行動を引き出す関わり方を学ぶ

<事後アンケートより(抜粋)>

印象に残ったキーワード

- ・戦略的に見逃す+ほめる
- ・25%ルール
- ・CCQ(おだやかに/近づいて/静かに)での指示

やってみたいと思ったこと

- ・子どもの行動をどうしてなのかなと考えてみる。肯定的に関わろうと思いました。
- ・メッセージは短く簡潔に伝える。
- ・否定的な注目をせず、ハードルを下げてほめる関わりをしていきたいです。
- ・環境を整えたり、子どもの行動の理由に注目していくこと。
- ・～したら～しよう、できるよと、肯定→肯定で子どもに指示を出すこと。→保護者にも伝えたい。
- ・「25%でほめる」→してほしい行動の理想を求めてしまうと、ほめることが難しくなるため、ハードルを下げて25%でほめるということは実践していきたいと思った。

感想

- ・2時間の研修は長いと思っていましたが、あっという間でした。
 - ・言われる側(子)の立場に立ってみることで、声かけがどのように届くのかを実感できました。
 - ・子どもが「何がよかったのか」が分かるようにほめることを、忘れがちでした。
 - ・25%ルールは、半分にも達していないのに・・・と驚きもあったが、取りかかった時点で褒めると捉えたり、「できたね」だけが褒めではないと思うと、少しずつ取り組めるように思いました。好ましくない行動が出るとまたか・・・と大人側も焦りや失敗感があるが、戦略的!仕切りなおそう!と思うと、冷静に状況を捉えられると感じました。
- ロールプレイのシチュエーションが保育が想定されるものが多かったので、小学校くらいの場面でもできたらより良かったです。

きらりの親子通園事業

◆クラス・人数（2026 年 7 月現在）

1 歳児（月 1 回） みかん 各 1 クラス 5 組利用中 （2 クラス増設可能）

2 歳児（月 1 ～ 2 回） いちご・めろん 各 2 クラス 20 組利用中

* 職員 2 名（心理士・言語聴覚士・作業療法士が担当）

* 保護者の方とお話を含み、1 時間 30 分程度

◆活動内容・ねらい（2 歳児の支援計画より）

課題	ねらい
★自由あそび ★設定おもちゃ	・ 家庭とは違う おも ちゃを通して、遊びや手指の操作活動のレパートリーを広げる。 ・ 集団の場に慣れる。お友達への関心を高める。おも ちゃの共有に慣れる。 ・ お仕度やお片付け、切り 上げや場面の切り 替えに対応する経験を積む。
★身体あそび ★スキンシップあそび	・ 音楽に合わせておうちの人と一緒に身体を動かし、ふれあいを楽しむ。 ・ 自分の身体の動きやペースをコントロールする。 ・ 大人と手をつないで歩く ・ 身体に触れられることでボディ ーイメージを高める、模倣力を育てる。 ・ お友達と一緒に動くことを楽しむ。
★集会	・ 毎回繰り返される活動の流れを予測したり、活動の始めと終わりを意識する。 ・ 着席して待つ力・ ペープサート やパネルシアターなど見る力・ 聞く 力を養う。 ・ 呼名に返事をしたり、好きな物の要求や選択を伝えられる。 ・ 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶を体験しましょう。
運動あそび	・ 大型遊具やテーマを持った素材を通して、ダイナミックな運動遊びや感覚遊びを楽しむ。 ・ 運動遊びを通して、身体の動かし 方やバランス力・ ペースコントロール力を養う。 ・ サーキット など、一定の流れや方向がある課題がわかる。 ・ 順番を待つ力を養う。
課題あそび	・ 着席して行う 活動や「課題」を経験する。 ・ 様々な道具の操作や表現することを楽しむ。 ・ 目の前の物に、注目し続ける力を養う。
★お子さんのようす について ★連絡帳	・ お子さんの個性や発達の特徴について理解を深める。 ・ 生活の困り や、よりよい対応の方法を担当と話し 合い、家庭や日常で実践してみる。

★は毎回実施

令和 8 年度運営協議会開催予定

1 年間開催回数

4 回

2 次回以降の予定

回	開催日	時間	場所
第 1 回	令和 8 年 5 月 1 3 日 (水)	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 2 階 B 会議室
第 2 回	令和 8 年 8 月 5 日 (水)	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室
第 3 回	令和 8 年 1 1 月 2 6 日 (木)	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 2 階 B 会議室
第 4 回	令和 9 年 2 月 4 日 (木)	午前 1 0 時から 正午まで	前原暫定集会施設 1 階 A 会議室